



健診フロアを拡張しました

2017年5月、『より快適な健診施設の提供』を目的としたレイアウト変更を行い、健診フロアの拡張を行いました。

是非新しく生まれ変わった大宮シティクリニックで快適な時間をお過ごし下さい。



<外来診療エリア>

外来診療エリアの拡張と診察室の増築を行い、診療がスムーズに行えるようにいたしました。



<ロッカールーム>

ロッカールームを大幅に増やし、着替えのご案内がよりスムーズになりました。

<婦人科フロア>



婦人科フロアは景色が見渡せるようになり、開放的な明るい空間になりました。



<検査エリア>



眼圧・視野検査・肺活量の検査室を増築し、より迅速に健康診断を行います。
また、検査室からの眺めも一緒にお楽しみいただけます。

<健診フロア>



南北60mあるフロアから大宮の大パノラマをご堪能いただけます。



<北展望>



<南展望>

山王メディカルセンター 予防医学センターによる施設見学

2016年12月5日(月)に山王メディカルセンター予防医学センターの渡辺事務長様ほか、職員2名の方が来院し、当クリニックの施設見学の後、今までの取り組みについて説明させていただきました。

当クリニックは、1983年に開院し、約34年が経過しました。その間、「生涯健康のガイドライン創り」を目指して、「受診者・患者様のためをモットーに、より良い環境で、より良い医療」を提供してまいりました。

具体的には、第一に、埼玉県ランドマークでもあるソニックシティビル30階からの素晴らしい眺望を活かした、くつろぎ・やすらぎ空間の提供、最新医療機器の導入などハード面における取り組み、第二に、受診者様の満足度向上のための定期的なアンケート(年2回)から得た様々なニーズへの対応、健診のスムーズ化や検査時間短縮などの継続的な改善、第三に、健康寿命の延伸を目的に、ピロリ菌検査、視野検査、ロコモ度検査の標準検査項目への組み入れ、受診後のフォローアップの充実などがあげられます。

今回の施設見学を終えて、山王メディカルセンターの渡辺事務長様より以下の感想文を寄せていただきましたのでご紹介させていただきます。

大宮シティクリニック訪問を終えて

大宮のランドマークである大宮ソニックシティ。その30階という高層階のワンフロアを使用しているということで、とてもダイナミックな印象を受けました。窓越しから眼下に広がるパノラマのような景色をみることで、心が晴れやかになり、これだけでも立派な「癒し」になっていると思います。

ドック、健診あわせて1日250名という大規模なドック健診部門を支えるのは、全ての検査の進捗や結果データを管理できるシステム、婦人科専用エリアなど、各所に工夫が凝らされているアイデアですが、最大のポイントは、運用に携わるスタッフ全員の心構えだと感じました。ミスなく、検査ができるだけ早く終わられるよう、スタッフ一人ひとりが創意工夫、全力で業務に携わろうとする熱意が、話をお聞きするだけでも伝わってきました。

来年8月には、埼玉県で初の日本人間ドック学会学術大会を主催されるとのこと。テーマは、「生涯健康のガイドライン創り」ということで、更なる高齢化社会を迎えるにあたって、新しい検査項目の導入など、時代にあった健康づくりを積極的に提案する施設を目指されているのだろうということがわかりました。
来年の学会の無事成功を、そして、今後のクリニックの更なる発展を祈念いたします。

今までの取り組みがこのように評価されることを有り難く感じておりますと同時に、2017年5月に実施した『より快適な健診施設の提供』を目的としたレイアウト変更を機に、更なる顧客満足度の向上に向け職員一丸となって取り組んでいきたいと考えております。

大宮シティクリニック 事務長 京増 浩仁



メール配信いたします。ご希望の場合は下記のメールアドレス宛に、企業名・担当者名・メールアドレスをご記入の上、メールを下さいますようお願いいたします。ご意見・ご要望等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。



医療法人 大宮シティクリニック 健康相談室

sodan@omiyacityclinic.com